Panasonic®

取扱説明書

コードレススピーカーシステム

品番 **RP-WS750**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（☞ 6 ～ 7 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

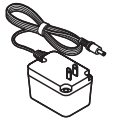
保証書付き

パナソニック株式会社　AVC ネットワークス社
コンシューマープロダクツ事業グループ
〒571-8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

VQT3M70
M0711KZ1081

付属品の確認

まず最初に付属品を確かめてください。

□ AC アダプター
（コードレススピーカー用／赤外線トランスミッター用）‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 2 個
（RFX9169）

□ 接続コード ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 1 本
（ステレオミニプラグ⇔ピンプラグ× 2）
約 2 m
（RFX8344）

包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。
（　　）内は買い替え時の品番です。品番は 2011 年 7 月現在のものです。

主な特長

外来ノイズの影響を受けにくい赤外線を使用したコードレススピーカーシステムです。
テレビから離れた場所でも手元でステレオ音声を聴くことができます。しかも、コードレスなので赤外線の届く範囲内ならいろいろな使い方ができます。

- コードレススピーカー受光部の赤外線ノイズ対策を強化しプラズマテレビに対応
- 総合出力 2 W（1W ＋ 1W）の高音質設計
- 中高域を強調する明瞭音スイッチを搭載
- コードレススピーカー部は AC アダプターと乾電池（別売）の 2 電源方式
- ヘッドホン出力端子を装備
- 設置や移動に便利なハンドル付きワンボックスタイプステレオスピーカー

切り取り線

Panasonic　持込修理

コードレススピーカーシステム保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	RP-WS750
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　様 電　話　（　　）　－
※販売店	住所・販売店名 電話　（　　）　－

見本

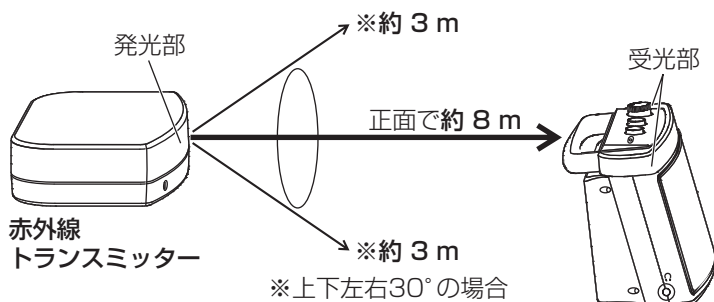
パナソニック株式会社　AVCネットワークス社
コンシューマープロダクツ事業グループ
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号　TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

設置するには

本機は赤外線を利用しています。コードレススピーカーは、必ず赤外線トランスミッターが直接見通せる下図の範囲でお使いください。コードレススピーカー上面の左右の端が受光部になっていますので、コードレススピーカーの向きや設置場所は自由に変えられます。

■設置例

■赤外線トランスミッター（発光部）からコードレススピーカー（受光部）に赤外線が届く範囲

- 上図の範囲内であっても赤外線トランスミッターから離れるにしたがって、雑音が増えます。また、赤外線がさえぎられた場合は音がとぎれたり、雑音が入ることがあります。これらの現象は赤外線の特性によるもので、故障ではありません。なるべく聴こえやすい位置でお使いになることをおすすめします。
- 直射日光などの強い光線の下で使わないでください。音がとぎれる場合があります。
- コードレススピーカーをACアダプターで使用する場合は、他の機器の電源ノイズの影響で、上図の範囲内であっても音がとぎれたり、雑音が入ったりする場合があります。
- プラズマテレビに近接した場所では、音がとぎれたり雑音が入ることがあります。コードレススピーカーを２m以上離してご使用ください。

お願い

- コードレススピーカーは赤外線トランスミッターが直接見通せる位置に置いてご使用ください。壁や扉などは赤外線を通しません。また、ガラスのように透明なものでも赤外線は通りにくくなります。
- コードレススピーカーの受光部（上面の左右の端）と赤外線トランスミッターの発光部を手や置物などで覆わないでください。

■設置上のお願い

テレビ（ブラウン管方式）に色ムラが生じた場合、テレビとの距離を離す。

- 本機は、設置の仕方によっては、色ムラが生じる場合があります。その場合は、一度テレビの電源を切り、15分〜30分後に再び電源を入れてください。テレビの自己消磁機能（詳しくはお使いのテレビの説明書をご覧ください）により、画面への影響が改善されます。その後も色ムラが残るような場合には、コードレススピーカーを更に離してご使用ください。
- 近くに磁石等磁気を発生するものが置かれている場合には、本機との相互作用により、テレビに色ムラを発生する場合があります。
- テレビの種類や画面の大きさによっては、画面へ影響する場合があります。テレビから離してご使用ください。

磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

切り取り線

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
   (ヘ) 本書のご添付がない場合
   (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。
   (ご相談窓口一覧表を同梱の場合)
   お近くのご相談窓口は同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

コードレススピーカーの電源を準備する

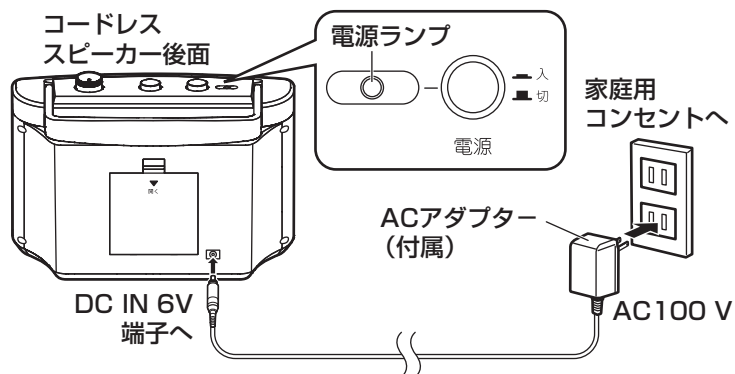
専用のＡＣアダプター（付属）または単３形乾電池４個（別売）で使えます。

準備に必要な付属品	□ AC アダプター

専用の AC アダプター（付属）で使う

1 ＡＣアダプターを接続する

■長期間使用しないときは

節電のため AC アダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。接続したままの状態では、スピーカーの電源が切れていても約 7.0 VA の電力を消費しています。

乾電池（別売）で使う

1 乾電池をコードレススピーカーに入れる

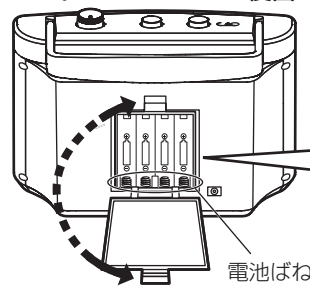
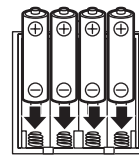
- 電池ばねと乾電池の向きを確認して、⊖ 側に押しながら⊕ ⊖ を正しく入れる。
- 必ず AC アダプターを本機の [DC IN 6V] 端子から抜いてください。そのままでは乾電池電源に切り換わりません。

使用可能時間（アルカリ乾電池の場合）: 約 20 時間 ※1

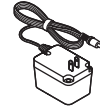
使用可能時間（マンガン乾電池の場合）: 約 10 時間 ※1

※ 1 周囲の温度や使用状態により、短くなる場合があります。

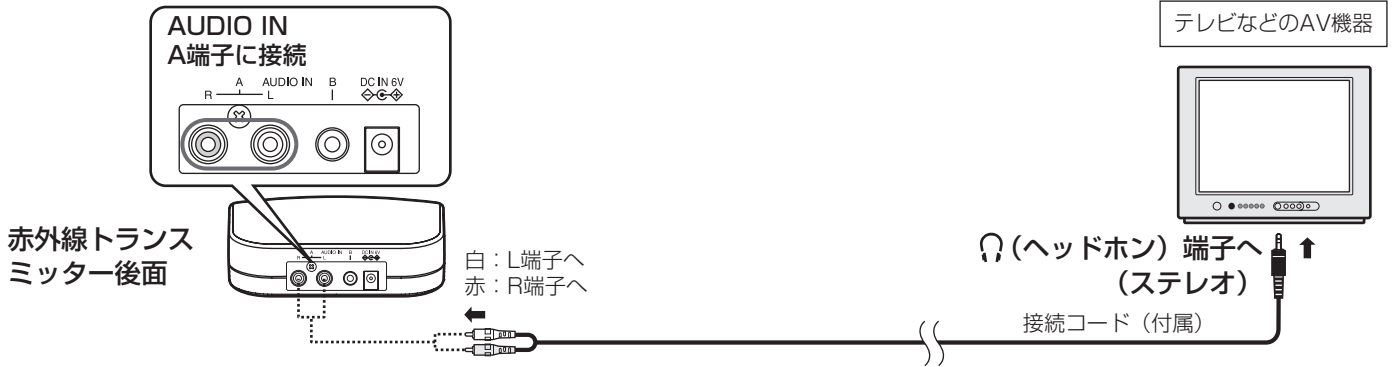
■乾電池が消耗すると

電源ランプが点滅したり、音が途切れたりします。４個とも同じ種類の新しい電池に交換してください。

赤外線トランスミッターに AV 機器、AC アダプター（付属）を接続する

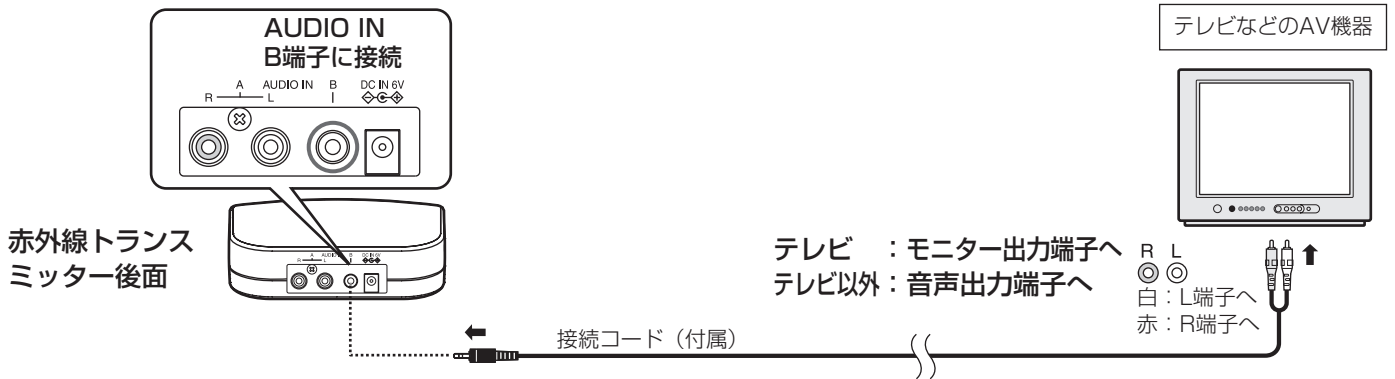
AV 機器の接続には**A**と**B** 2 種類の方法があります。
接続する前に AV 機器の電源を切ってください。
別売の接続コードを追加して、下記**A B**の接続を同時に行わないでください。故障の原因になります。

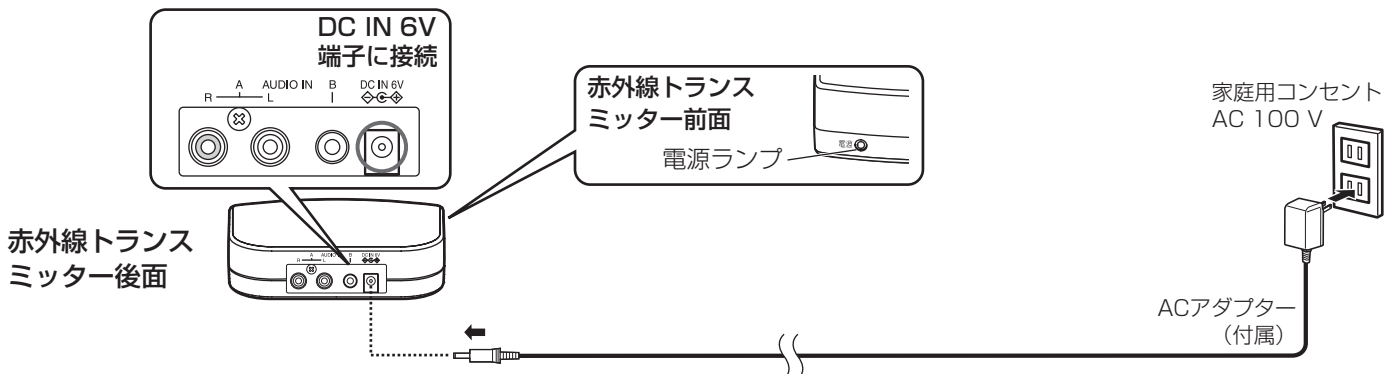
接続に必要な付属品

1 AV 機器を接続する

A　AV 機器のヘッドホン端子につなぐ場合

テレビなどからは音が出なくなります。（機器の取扱説明書をご確認ください。）

- **ヘッドホン端子が大型プラグのときは**
  別売のプラグアダプター（品番：RP-PA71A）をお使いください。
- **イヤホン端子（モノラル）に接続するには**
  市販のプラグアダプター（ステレオミニプラグ⇔モノラルミニプラグ）をお使いください。
  スピーカーの左右から同じ音が出ます。

B　ヘッドホン端子以外の出力端子につなぐ場合

テレビなどからの音も聴くことができます。

2 付属の AC アダプターを接続する

赤外線トランスミッターの電源ランプ（赤色）が点灯します。AV 機器からの音声信号がないと、約 5 分後に自動的に電源が切れ、消灯します。

- **長期間使用しないときは**
  節電のため AC アダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。接続したままの状態では、機器側の電源が切れていても約 7.4 VA の電力を消費しています。

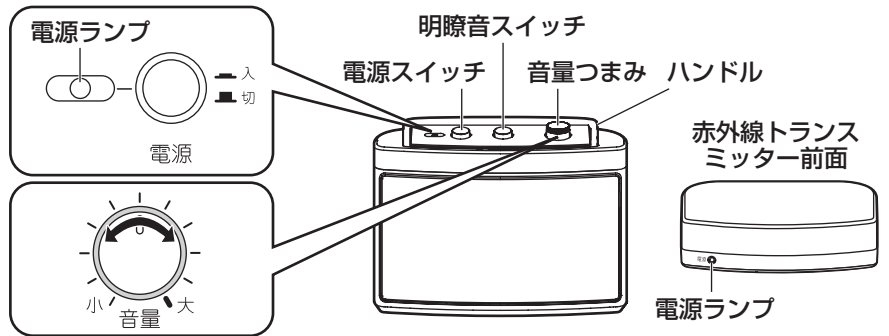
使う

操作の前にコードレススピーカーの電源準備（☞ 3ページ）、赤外線トランスミッターの接続（☞ 4ページ）を確認してください。

1 赤外線トランスミッターに接続したAV機器の電源を入れ、再生する

赤外線トランスミッターをAV機器のヘッドホン端子に接続した場合は、接続している機器の音量を、音がひずまない範囲で、できるだけ大きくしてください。

2 コードレススピーカーの［電源］スイッチを押す

- 電源ランプ（赤色）が点灯します。
- コードレススピーカーからAV機器の音が出ます。

3 ［音量］つまみで音量を調節する

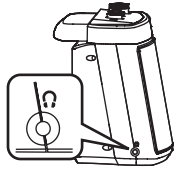
■音質を変えるには（明瞭音）

［明瞭音］スイッチを押す

- 中高音が強調され、明瞭度が上がります。
- 再度押すと元の音質に戻ります。

■お手持ちのヘッドホンで聴くには

🎧（ヘッドホン）端子に接続します。
スピーカーの音は出なくなります。

- プラグタイプ：ステレオミニ
- 推奨品（別売）：RP-HT260（密閉型）
  ：RP-HT40（オープンエアー型）

■使用後は

コードレススピーカーの［電源］スイッチを押す
電源ランプ（赤色）が消灯し、電源が切れます。

AV機器の電源を切ったらコードレススピーカーの［電源］スイッチも切ってください。

- 赤外線トランスミッターはオートパワーオフが働きますが、コードレススピーカーは音が出なくても通電しています。長期間通電した状態で放置すると乾電池から液もれすることがあります。

■本機の動作について

- 赤外線トランスミッターは、音声信号が入ると自動的に電源が入り、電源ランプ（赤色）が点灯します。（オートパワーオン機能）約5分間音声信号がないと自動的に切れ、電源ランプ（赤色）が消灯します。（オートパワーオフ機能）
  音量が小さい場合も自動的に切れますので、音がひずまない範囲で大きくしてください。
- 他の赤外線を使用したコードレス機器の赤外線トランスミッターを同時に動作させないでください。
  赤外線コードレスヘッドホンなどの赤外線トランスミッターと同時に動作させると干渉を起こし、音がとぎれたり、雑音が入ったりします。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

仕様

■赤外線トランスミッター（発光部）RP-WS750T

赤外線波長	870 nm
変調方式	周波数変調
搬送波周波数	左チャンネル 2.3 MHz 右チャンネル 2.8 MHz
到達距離	約8 m（正面方向）
電　源	DC 6 V　1 A（付属ACアダプター）
最大外形寸法	(W × H × D) 125 mm × 35 mm × 90 mm
質　量	約129 g
音声入力端子	1系統2入力（ピンジャック×2/ステレオミニジャック）

入力待機時の消費電力(ACアダプター使用時)　約7.4 VA

■コードレススピーカー（受光部）RP-WS750S

出力端子	ヘッドホン　ステレオミニジャック
使用スピーカー	直径77 mmインピーダンス8 Ω×2個
実用最大出力	1 W + 1 W（JEITA※）
電　源	DC 6 V　1 A（付属ACアダプター） DC 6 V（別売単3形乾電池×4個）
最大外形寸法	(W × H × D) 174 mm × 170 mm × 80 mm 174 mm × 130 mm × 100 mm(ハンドル倒した状態)
質　量	約745 g

電源切時の消費電力（ACアダプター使用時）　約7.0 VA

※一般社団法人　電子情報技術産業協会

- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

■異常・故障時には直ちに使用を中止する

電源プラグを抜く

異常があったときには、ACアダプターを抜く

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- AC アダプターが異常に熱い
- 本体に変形や破損した部分がある

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- **電源を切り、コンセントから AC アダプターを抜いて、販売店にご相談ください。**

■ AC アダプターのコード・プラグを破損するようなことはしない

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- **コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。**

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■雷が鳴ったら、本機やACアダプターに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

■ ACアダプターのプラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- **ACアダプターのプラグを抜き、乾いた布でふいてください。**

⚠ 警告

■ AC アダプターの電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- **傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。**

■ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。

■分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

■電池は誤った使いかたをしない

- **指定以外の電池を使わない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない**
- **⊕と⊖を針金などで接続しない**
- **金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない**
- **⊕と⊖を逆に入れない**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

- **電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。**

■電池の液がもれたときは、素手でさわらない

- **液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。**
- **液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。**

⚠警告

■使い切った電池は、すぐに本機から取り出す

そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

⚠注意

■長期間使わないときや、お手入れのときは、ACアダプターを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

■不安定な場所に置かない
高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

■本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。
また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

■異常に温度が高くなるところに置かない

温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

■ヘッドホン接続前に、音量を下げる

音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になることがあります。

- 音量は少しずつ上げてご使用ください。

■長期間使わないときは、本機から電池を取り出す

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

故障かな！?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。
販売店へお持ちになるときは、必ずコードレススピーカーと赤外線トランスミッターを一緒にお持ちください。

音が出ない	
AV機器の電源が入っていますか。	電源を入れてください。（☞5ページ）
赤外線トランスミッターとAV機器が正しく接続されていますか。	AV機器の接続を確認し、正しく接続してください。プラグをしっかり差し込んでください。（☞4ページ）
音量が小さくなっていませんか。	コードレススピーカーの音量を上げてください。（☞5ページ）
音が出ない、音がすぐに出なくなる	
接続した機器の音量が小さくなっていませんか。	赤外線トランスミッターをAV機器のヘッドホン端子に接続した場合は、接続した機器の音量を上げてください。（☞5ページ）
雑音が多い	
音声信号の入力レベルが小さすぎませんか。	赤外線トランスミッターをAV機器のヘッドホン端子に接続した場合は、接続した機器の音量を上げてください。（☞5ページ）
• 赤外線が届いていますか。 • 赤外線トランスミッターとコードレススピーカーの間に障害物がありませんか。	赤外線トランスミッターの赤外線が届く範囲内でコードレススピーカーを使用してください。（☞2ページ）
	コードレススピーカーの赤外線受光部を手や置物などで覆わないようにしてください。（☞2ページ）
	赤外線トランスミッターの位置や向きを変えてください。（☞2ページ）
音がひずむ	
音声信号の入力レベルが大きすぎませんか。	赤外線トランスミッターをAV機器のヘッドホン端子に接続した場合は、接続した機器の音量を下げてください。（☞5ページ）
音が小さい、音がひずむ、雑音が多い	
コードレススピーカーの乾電池が消耗していませんか。	コードレススピーカーの音量を上げても音が小さいときは乾電池が消耗しています。 ４個とも新しい電池と交換してください。（☞3ページ）

お手入れ

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その説明書に従ってください。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理 などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話（　　　　　）　　－

お買い上げ日　　　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「故障かな !?」（7 ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	コードレススピーカーシステム
●品　番	RP-WS750
●故障の状況	できるだけ具体的に

- **●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**
  保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間
- **●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

※補修用性能部品の保有期間 ［6 年］
当社は、このコードレススピーカーシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 6 年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、

次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「130＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan　Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は……

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。
- 有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

■各地域の 修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札 幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青 森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山 梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421

地区	窓口	電話	所在地
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大 島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0511